

センター月だより

11月分の活動状況報告

東濃西部少年センター

・ 地区別指導活動

	多治見	瑞浪	土岐	合計
指導件数	10	18	5	33
声かけ件数	741	54	123	918
指導参加者数	65	27	47	139

(指導日誌より)

○ 多治見地区

- ・ 暗くなった土岐川堤防下で、2組の高校生カップルに出会い早く帰るよう指導した。
- ・ 駅前ベルマート前、17時～20時の時間帯に、高校生のたむろが目立つ。店員さんの注意にも耳を貸さないとのこと。(この件については、駅前交番も把握、注意して巡回しているとのこと)
- ・ テラ3階の本屋には、中高生の集まりが休日に多い。
- ・ ピアゴのゲームコーナーには、中学生が多く、ベスト着用の指導員が巡回するのは効果があるので、今後も継続してほしいとの要望があった。
- ・ 養正小から公民館や美坂への一方通行車線は、歩道がなく幅員も狭い。また、車の通行量も多くスピードも出ているため、児童生徒にとって危険。
- ・ 多くの児童生徒の挨拶が良い。多治見工業・多治見高校野球部の生徒たちの挨拶がとてもさわやかである。
- ・ 小学生を中心に声かけを行う。皆元気に挨拶ができ、気持ちが良い。たまに、出会う中高生も同様に挨拶を返してくれる。
- ・ 太平公園で、小学生が楽しそうに遊んでいた。だれもが元気に挨拶でき気持ちが良い。
- ・ ゲンキーでは、小中高生の万引きがまだ目立つとのこと。

○ 瑞浪地区

- ・ 最近、小里川ダム周辺のトイレや道路は、節電のため非常に暗く不安である。また、市中心とは異なると思うが、夏場以外は子どもと出会うことはほとんどない。〈陶E班〉
- ・ 駅の地下道やゴールデンパーク前の地下道のゴミの散乱・落書きなど、場所によっては荒れた感じが目立つ。〈土岐D班〉

○ 土岐地区

- ・ 信号待ちの車を追い越そうとした車が、横断歩道を渡っている児童の列に突っ込みそうになった。R363でのこと。〈曾木7班〉
- ・ 駅裏では、電話ボックス近くでの不法駐輪が目立つようになった。11月16日は12台。(この件については、土岐津交番へパトロール依頼済み)〈土岐津2班〉
- ・ 日没が早くなり、小中生の下校時は暗くなる。事故防止のためには、夜光だすきの着用を積極的に進めるとよい。ちなみに、曾木小・濃南中は入学式に配布し、10月から着用を徹底している。〈鶴里6班〉

人に喜んでもらうこと、つまり人を喜ばすことは、この上ない自分の喜びです。そのことを自覚している人は、表情もいきいきとしています。

ところが世の中には、人を悲しませることを自分の喜びと感じる人がいます。ここが人生の分岐点です。

そして「人の喜びをわが喜びとし、わが喜びを人の喜びとする」、こんな生活をしたいものです。間違っても、人の悲しみをわが喜びとするようなことがないように。

「生き方サプリメント101錠」 第2集より 多治見市教育長 村瀬 登志夫氏